

学校行事参加型＋講演会型＋体験活動参加型（小学校）

学校名等	八百津町立八百津小学校
実施日時	平成30年9月30日（日）
会場	八百津町立八百津小学校
参加人数	スマホ・ケータイ安全教室（全校対象） 児童 142名 保護者 80名 親子でレクリエーション（1年親子対象） 児童 21名 保護者 21名
学習課題（分野）	スマホ・ケータイ安全教室 親子でレクリエーション活動
運営者の願い	・スマホ・ケータイ安全教室は、PTA で情報モラルに取り組んでいきたいという意見が出たことをうけ、実施することにした。保護者に大勢来てほしかったので、参観日の日曜開催とした。この後、親子で情報モラルに取り組んでほしいので、全校児童及び保護者が同時に講話を聞く形にし、間に児童のグループでの話し合いの時間を設定した。 ・レクリエーション活動は、対象を1年親子とし、「親子で楽しむ時間」になるよう願って設定した。



学校行事（参観日） ＋講演会 ＋体験活動参加型

複数の型の組み合わせにより、充実した家庭教育学級!



スマホ・ケータイ安全教室の進め方

①親子一緒に聞く

同じ話を同時に聞くことで、家庭での話し合いに結びつきやすい。

②児童がグループで話し合う

聞くだけでなく、話し合う活動があることで、考える時間ができる。

③児童も保護者も感想発表

代表者の話により、感想を共有したり自分の考えを深めたりすることができる。



親子のふれあい・笑顔があふれる会

一緒に体を動かし、汗をかきながら楽しんだ時間は、とても貴重!

学 習 の 内 容

スマホ・ケータイ安全教室

<進行>PTA 母親部会 家庭教育委員長

<講師>講師：KDDI スマホ・ケータイ安全教室
認定講師 大久保 充宣 氏



<内容>

- スマホ・ケータイの便利さ
- トラブルに巻き込まれた例の紹介（動画）
 - ①ゲームで課金を繰り返してしまった例
 - ②友だちと SNS による通信で仲間はずれにされた例
- 縦割りのグループ交流 どうしてこのような困ったことになったのか、どうすればよかったのか、自分はこれからどうしていきたいかを考えて、グループで交流。
※6年生児童が、話し合いの進行役を務める。
- 児童・保護者の感想の発表



<感想>

保護者

- ・親子で参加することができた。
- ・わが家では、ルールは守っていると思っている。
- ・動画のトラブルを見て、怖いなあと思った。
- ・スマホを使えるのは良い事だと思うが、危険もあるのでルールが必要だと思った。

児童

- ・家でもゲームやスマホについて話し合いたい。
- ・ケータイ・スマホを使う時間を決めてやるのが大事。
- ・「ゲームで勝手に課金をしない。」を守りたい。
- ・気持ちを言葉で伝えないと正しく伝わらないことが分かった。

親子でレクリエーション活動

<講師>講師：岐阜県レクリエーション協会
専門指導員 小池久司 氏



<内容>

- ・ミナモ体操の曲に合わせての体操
- ・親子2人組で行ういろいろなレクリエーション
※簡単ですが、運動量があり、親子ともども汗をかき、息を切らして楽しむレクリエーション。45分間、目いっぱい活動でした。

<感想>

保護者

- ・子どもとふれあって楽しい時間を過ごすことができた。
- ・家でも今日教えてもらったレクリエーションをやりたい。

児童

- ・楽しかった。
- ・もっとやりたい。

